

高知平和美術会の皆様へ、 王希奇「一九四六」展へのメッセージ

このたび、高知での開催の報を聞き本当に嬉しく楽しみにしております。

私共仙台でも一昨年開催致し、多数の見学者とさまざまな出会いがありました。戦後80年近くにもなり、当時を語る人もだんだん少なくなっております。

この時期にこのような悲劇があったのだと多くの人に知って頂くこと、戦争について考えて思い起こしていただき、今ある平和がどんなに大切かを語りかけることが出来た貴重な展覧会でした。

王先生の絵の中の一人一人の苦しみ悲しみの表現のすばらしさを拝見することはもちろん、これだけの作品を描き上げた作家のお話なども、お聞きになられたらと思います。作家の心を見て頂くこともぜひお勧めします。出来る事なら私どもも高知へお伺いし、もう一度絵に会いたいものと考えております。ご成功を心よりお祈りしております。

佐藤光子（水彩画）

宮城平和美術展実行委員会 副委員長

王希奇「一九四六」宮城展実行委員会 副会長